|  |
| --- |
| **新しい社会 公民　検討の観点から見た内容の特色** |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **観点** | **観点の内容** | **特色** |
| 内容の程度・分量 | ①全体の分量は，公民的分野の年間標準時数に対応できるように配慮されているか。また，各単元の配当時数は適切か。 | ●本文は見開き2ページ1単位時間を原則としています。目次・さくいん，巻末資料などを除いた総ページ数は213ページで，標準授業時数100時間のうち，5単位時間の予備時間を設け，柔軟な指導計画の作成が可能です。  ●授業時数は，第1章に13時間，第2章に16時間，第3章に23時間，第4章に24時間，第5章に14時間，終章に4時間を配当しており，適切な配当といえます。 |
| ②内容の程度，範囲，および文章は，生徒の発達段階から見て適切か。 | ●内容の程度，範囲は学習指導要領に示された内容を基に構成しており，文章も敬体（ですます体）を用い，平易で具体的な表現で分かりやすく記述しました。  ●ふりがなは，教育漢字外の漢字に，見開き2ページごとに付すことを原則に，固有名詞などの必要な箇所にも適宜付しています。また，本文だけでなく，資料ごとに付すことで，ほかの箇所で読み方を確認する必要がないようにしました。 |
| 教育基本法・学習指導要領・今日的な課題への対応 | ①基礎的・基本的な知識・概念や技能を確実に習得できるように配慮されているか。 | ●見開き1単位時間の紙面を，「興味・関心を引き出す『導入資料』→1時間を貫く問いである『学習課題』→丁寧で分かりやすい『本文』→1時間の学習課題を解決する『チェック＆トライ』」の流れで構造化し，学習内容を確実に定着できるようにしました。  ●公民学習の基礎的な知識・技能を系統的に習得させる「スキル・アップ」を新設し，学習に必要な技能を確実に定着できるようにしました。 ➡p.45,81,85,101,145,151,161など  ●学習指導要領に示された「集める」「読み取る」「まとめる」の側面から技能を活用するコーナーを設け，資料を活用する力を高められるようにしました。 ➡p.18,23,40,82,94,117,189など  ●本文等の抽象的な用語を解説する巻末の「用語解説」を拡充し，基礎・基本を確実に理解できるようにしました。➡p.248〜253 |
| ②「現代社会の見方・考え方」を働かせるなどして，思考力・判断力・表現力を育み，「主体的・対話的で深い学び」が実現できるように配慮されているか。 | ●第1章や各単元の学習の冒頭で「見方・考え方」を明示して捉えさせるとともに，学習の過程に適宜「見方・考え方」を働かせるコーナーを設け，学習を深められるようにしました。➡p.24〜31,41,54,73,90,122,141など  ●各見開きには，短時間の説明・要約などで学習内容をまとめる「チェック＆トライ」を設け，思考力・判断力・表現力を高められるようにしました。  ●各章の終結部には「座標軸」「ステップチャート」といった，多様な思考ツールを活用して学習内容を考察する「まとめの活動」を設け，思考を整理し，学びを深められるようにしました。➡p.34〜35,70〜71,122〜123,176〜177,210〜211  ●小集団での参加型学習を行う「みんなでチャレンジ」コーナーを適宜設け，対話的な活動を効果的に実践できるようにしました。 ➡p.9,53,79,103,131,169,207など |
| ③我が国の文化と伝統の特色を広い視野に立って考え，国土，歴史に対する理解と愛情を深めるように配慮されているか。 | ●我が国の特色ある伝統や文化に関する教材や，伝統や文化の継承や保存に取り組む中学生の姿を豊富に取り上げ，わが国の伝統や文化に対する理解と愛情を深め，伝統や文化の継承者としての資質や能力を養えるようにしました。➡p.18〜23,巻末1  ●掲載している文化財のうち，国宝・重要文化財や，世界遺産，世界の記憶，無形文化遺産に登録されているものにはマーク（　　　　　　）を付し，文化財を通して我が国の伝統や文化に対する理解と愛情を深められるようにしました。➡p.18　ⒶⒸ,46　など  **1**  **宝**  **世**  **記**  **無**  **重**  **1** |
| ④我が国の領域を正しく理解できるように配慮されているか。 | ●地理や歴史での学習内容をふまえて，わが国の領域について「主権」や「外交」の視点から正しく理解し，我が国がかかえる領土をめぐる問題の現状を捉え，解決に向けての意識が高められるようにしました。➡p.182〜185 |
| ⑤国旗や国歌を尊重する態度を育てるように配慮されているか。 | ●第5章1節の「国際社会における国家」で「国旗と国歌」について記述し，国旗・国家を尊重することの重要性が理解できるようにしました。➡p.183 |
| ⑥公共の精神に基づき，主体的に社会の形成に参画する態度を養うように配慮されているか。 | ●第1章1節に「持続可能な社会に向けて」を設けたり，中学生が社会参画している事例を取り上げたりすることで，持続可能な社会の形成に必要な一人一人の社会参画について，具体的な事例を通して理解できるようにしました。➡p.8〜9,116,118〜119,173など  ●「インタビューコラム」を随所に設け，実際に社会に参画している人々の姿から，自らの生き方やキャリア形成について考えられるようにしました。 ➡p.50,67,74,104,143,146,167,203,218  ●公民学習の最後には，持続可能な社会について構想し，自分にできることをアクションプランにまとめるページを設けました。➡p.213〜218 |
| ⑦持続可能な開発目標（SDGs）といった，持続可能な社会の実現に向けた，現代的な諸課題に十分に対応しているか。 | ●教科書全体を「環境・エネルギー」「人権・平和」「伝統・文化」「防災・安全」「情報・技術」の五つのテーマで貫き，現代的な諸課題を意識しながら学習を進められるようにしました。➡巻頭1〜巻頭2  ●持続可能な社会の形成について，第1章1節と終章で取り上げ，第5章や巻末法令集で「持続可能な開発目標（SDGs）」を取り上げることで，現代的な諸課題を理解し，課題を解決しようとする態度を養えるようにしました。➡巻頭1〜巻頭2,p.8〜9,180,187,199,204,213〜218,247,巻末2〜巻末3など  ●（環境・エネルギー）公害問題や地球環境問題，日本のエネルギー政策などについて多様な教材を掲載し，話し合いなどの活動を通して，環境の保全に寄与する態度を養えるようにしました。➡巻頭1,p.8,62,135　,170〜171,178,192〜197,巻末2など  **7**  ●（人権・平和）第2章の導入「ちがいのちがい」で身近な事例から人権について考えさせるとともに，インクルージョンについて考える活動を新設したり，「もっと公民」で共生社会を目指す具体的な事例を掲載したりすることで，人権意識を高められるようにしました。➡p.37〜74など  ●（伝統・文化）第1章で文化について扱うとともに，オリンピックやパラリンピック，日本の無形文化遺産などについて取り上げることで，伝統・文化への理解を促せるようにしました。➡p.18〜23,36,巻末1など  ●（防災・安全）東日本大震災からの復興や防災対策，防犯などの課題について，具体的な事例を通して，社会参画や地方自治，自助・共助・公助，減災，人権などの多様な観点から考えられるようにしました。➡巻頭2,p.8〜9,65　,124〜125,196,巻末3など  **5**  ●（情報・技術）新聞記事を豊富に掲載し，新聞を使った活動を取り上げるなど，情報モラルやメディアリテラシーについて，具体的な活動を通して養えるようにしました。➡p.15,65,84〜85,96　,108　など  **1**  **2**  ●（主権者）選挙権・国民投票権の満18歳以上への引き下げに対応して，実際の選挙の流れを概観するページを新設し，また，憲法改正や選挙に関する記述を拡充することで，選挙制度や選挙の意義について具体的に理解できるようにしました。➡p.44〜45,58,76〜77,80〜83,86〜89,95アクセス,122〜123など  ●（消費者）成人年齢の満18歳以上への引き下げを見すえ，身近な場面設定を用いて契約の注意点を学習できるページを新設し，広告の読み取りや悪質商法への対処などの具体的な活動や事例を通じて，「自立した消費者」として必要な資質や能力を身に付けられるようにしました。➡p.130〜137  ●（家族）現代日本の家族の特色と意義について第1章で取り上げ，家族の重要性を理解できるようにしました。➡p.12〜13,24〜25 |
| ⑧小学校の学習との系統的な接続を図るように配慮されているか。 | ●各章の章扉には，小学校で学習した写真や用語を掲載してマーク（　 ）等で示し，小学校の学習を振り返る場面を設け，小学校での4年間の社会科学習に中学校での3年間の学習を重ねた「7年間の社会科学習」を系統的に展開できるようにしました。➡p.37,75,127,179  **小** |
| ⑨カリキュラム・マネジメントの観点から，他分野・他教科の学習内容と関連させた学習ができるように配慮されているか。 | ●「環境・エネルギー」「人権・平和」「伝統・文化」「防災・安全」「情報・技術」に関する特設ページ（「もっと公民」）を3分野共通で掲載することで，3分野を関連させた学習を展開できるようにしました。➡p.16〜17,36,72〜73,124〜125,196〜197など  ●他分野と共通で掲載している資料や特設ページには，「分野関連マーク」を付すことで，地理・歴史の学習の成果を生かした公民学習が展開できるようにしました。➡p.8　,21　,168　,206　など  **3**  **2**  **1**  **13**  ●他教科と関連があるページには「他教科関連マーク」を付し，二次元コードを読み取って該当教科の教科書を参照することで，学習を多面的に深められるようにしました。➡p.14,20,125,136,194など |
| 構成・配列 | ①教材の配列は，学習しやすいように配慮されているか。 | ●各章の学習を，「学習に興味・関心を持たせる『導入部』→学習を進める『展開部』→学習をまとめる『終結部』」の形で構造化し，学習の流れを捉えやすくしました。➡（経済単元の例）導入部：p.127〜129→展開部：p.130〜173→終結部：p.174〜177  ●第2〜4章は「人権・憲法→政治→経済」の流れにすることで，公民学習の基盤である「人権・憲法」を先に学習し，「経済」については政治や政策との関連から学習を深められるようにしました。また，第3章は「国の政治→地方自治」の流れにし，「国の政治」を通じた民主政治の基礎についての学習を基に，地方自治の学習を展開することで，地方自治の意義を理解しやすくしました。 |
| ②導入やまとめ，問題提起に必要な教材，学習の整理のための配慮などは，十分になされているか。 | ●各章の学習は，❶単元全体を貫く「探究課題」を立てる「導入の活動」→❷1単位時間ごとの「学習課題」を解決しながら進める「問いの追究」→❸「探究課題」を解決する「まとめの活動」の形で問いを軸にして単元を構造化し，課題解決的な学習を進めやすくしました。また，節ごとに設けた「探究のステップ」に取り組むことで，「探究課題」をスムーズに解決できるようにしました。➡（政治単元の例）❶導入の活動：p.75〜77→❷問いの追究：p.78〜119→❸まとめの活動：p.120〜123  ●各章の「導入の活動」と「まとめの活動」には共通の題材を使うことで学習に流れをもたせています。また，各単元の最後には「基礎・基本のまとめ」を設け，模式図などを使って学習内容を整理することで，基礎・基本の定着を図れるようにしました。➡p.33,69,121,175,209  ●各見開きの最初に，生徒の興味・関心を引き出す「導入資料」を掲載し，「読み取る」コーナーや「考える」コーナーを設けることで，学習にスムーズに入れるようにしました。 |
| ③写真・図表その他の資料が適切に用意され，学習効果を高めるように配慮されているか。 | ●本文を補完する学習効果の高い資料を大きく掲載し，資料に付した「図番号」を本文にも付すことで，効果的に学習できるようにしました。  ●漫画やイラストなどを豊富に掲載し，生徒が興味・関心を持って学習を進められるようにしました。➡p.6〜7,12　,25〜31,128〜129など  **5**  ●ICT機器を活用して利用できる「Dマークコンテンツ」を用意し，該当箇所には「Dマーク」を付すことで，学習効果が高まるようにしています。 ➡p.46,81,109,151,161など |
| 印刷・造本 | ①造本面で，生徒が使いやすい工夫がなされているか。 | ●視覚的効果が高い幅広の判型（AB判）を用い，資料を豊富に大きく掲載するとともに，写真や文字の鮮明さに留意し，見やすく印象的な紙面構成にしました。また，使用している文字の大きさや書体は適切で，読みやすいものになっています。  ●針金とじを用いて製本するなど，造本は堅牢で，長期間の使用にも十分耐えうるものになっています。  ●本文用紙は，塗料を工夫することなどで，不透明度を保ったまま紙をさらに薄くすることにより，約3.1％軽量化しました。 |
| ②特別支援教育に関わる適切な配慮がなされているか。 | ●不要な凹凸や飾りをなくした「フラットデザイン」を採用し，本文ページからはキャラクターをなくすことで，学習内容に集中できるようにしました。  ●紙面全体で，色覚特性がある生徒にとって見分けやすい色や，色以外の情報で見分けやすいデザインを採用しました。  ●教科書で使用しているすべての文字に，ユニバーサルデザインフォントを使用しました。  ●本文のふりがなや参照ページは，可読性を確保したうえで文字濃度を抑え，本文をより読み取りやすくしました。  ●資料の掲載部分の背景に色を付けて，本文部分と資料部分との区別を明確にすることで，読み取りやすさを向上させました。  ●小さな文字が読み取りにくい生徒に配慮し，読み取りやすいゴチック体のふりがなを採用しました。 |
| ③用紙等，環境への配慮がなされているか。 | ●用紙には，強度と発色性とをかね備えた質の高い再生紙を使用し，環境に配慮するとともに，文字や図表，写真などの資料が読み取りやすく，色映えするように工夫しています。  ●印刷用のインキは，環境に配慮した植物油インキを使用しています。 |